

令和3年秋の叙勲 第37回危険業務従事者叙勲

年齢は十一月三日現在。五十音順・敬称略

叙勲

旭日小綬章

▽磯上佐太彦(81) 元市議会議員 常磐西郷町

旭日双光章

▽蛭田克(71) 元市議会議員 遠野町上遠野

旭日単光章

▽赤津和三(76) 株式会社シンテック社長 錦町

瑞宝小綬章

▽高橋良一(72) 元棚倉簡易裁判所判事 好間町下好間

瑞宝単光章

飯塚映子(62) 小島保育園 副主任保育士 小島町

▽遠藤武則(72) 元市消防団分団長 内郷綴町

大和田秀夫(70) 元東日本旅客鉄道株式会社勝田車両センター所長 内郷内町

▽澤田満(69) 元市消防団副団長 三沢町

丹野仁(82) 元市消防団副

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

▽阿部秀政(72) 元警視正 内郷内町

瑞宝単光章

▽渡部敏雄(72) 元市消防司令長 平上神谷

瑞宝単光章

▽青木誠(72) 元県警部補 四倉町戸田

瑞宝単光章

池田登佐雄(72) 元県警部補 郷ヶ丘

▽大井川伸一(72) 元県警部補 常磐下湯長谷町

鈴木忠夫(68) 元市消防司令長 平下神谷

▽内藤春美(72) 元県警視察 泉ヶ丘

遊佐善憲(72) 元警視庁警部補 小名浜野田

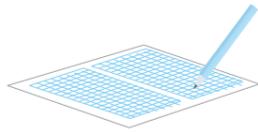
▽藁谷太治(72) 元茨城県警部 勿来町

分団長 小名浜岡小名

▽若林芳則(66) 元日本郵政公社職員 平

決定 第44回吉野せい賞

小説やノンフィクションなど36点の応募の中から、最優秀賞の吉野せい賞などを決定し、11月6日、草野心平記念文学館で表彰式を行いました。なお、最優秀賞の吉野せい賞は、4年ぶりの選出となりました。



吉野せい賞

本市出身の作家・吉野せい賞の文学業績を記念して、新人の優れた文学作品を顕彰し、本市の文化の振興に貢献するために創設したのが同賞です。

○吉野せい賞

▽ノンフィクション「箱崎文應伝」鈴木秀ヲさん (常磐湯本町)

○準賞

▽小説「餌食」新波クランさん (神奈川県川崎市)

○奨励賞

▽小説「醜女」一橋清高さん (錦町)

▽小説「遙か、2メートル先に」西山将弘さん (好間町)

受賞者コメント



吉野せい賞・鈴木秀ヲさん

このたび、このような名誉ある賞をいただきまして感謝申し上げます。高齢ではありますが、この受賞を励みとしてこれからも精進していきたいと思っています。このたびは本当にありがとうございました。

- ▽小説「距離感」渡辺まゆさん (平)
- 青少年特別賞
- ▽小説「医師として」穴戸臣次さん (錦町)
- 選考委員会特別賞
- ▽小説「山吹の花」菅野豫さん (小川町)

吉野せい賞作品募集ポスター

最優秀賞に越智文郁さん(平一中三年)、優秀賞に窪田和香さん(中央台南中三年)、佐藤楓華さん(磐城学芸専門学校一年)がそれぞれ選ばれました。最優秀賞の作品は、来年

度の第四十五回吉野せい賞作品募集ポスターとして使われます。

○ポスター応募作品を展示
▼とき ①総合図書館 12月6日(月)～来年1月6日(木) ②いわき・ら・ら・ら ミュウ 来年1月22日(土)～2月20日(日)

※時間は施設の開館時間に
※時間は施設の開館時間に



最優秀賞に選ばれた越智さんの作品

第1回市防災標語コンテスト入賞作品を決定

災害対策課地域防災係 ☎22-1153

台風・豪雨・地震・津波などの自然災害から身を守るには、日頃からの備えが大切です。自分や家族、身近にいる人と力を合わせてできることを考え、防災意識を高める機会を創出するため、市内小・中学生を対象とした同コンテストを本年度から実施しています。

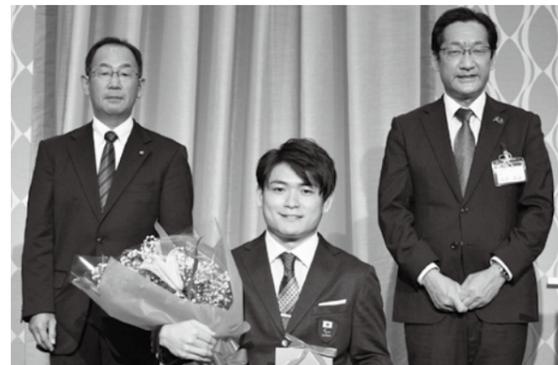


最優秀賞

「すぐにげて！」 ぼうさいアラート 叫んでる
小学校の部 山田悠衣華さん (錦東小3年)

「まず避難!!」 みんなを助ける 合言葉
中学校の部 古川一心さん (植田中2年)

表彰 いわき市民スポーツ荣誉賞



表彰を受けた豊島英さん

「東京2020パラリンピック競技大会」車いすバスケットボールに、日本代表男子キャプテンとして出場し、銀メダルに輝いた功績をたたえ、11月14日、本市出身の豊島英さんに市民スポーツ荣誉賞を授与しました。豊島さんは同大会を最後に、現役引退を表明しました。今後、車いすバスケットボールの普及活動を行うなど、多方面での活躍が期待される豊島英さんにインタビューを行いました。

- Q 市民荣誉賞を受賞した、今のお気持ちを教えてください。
A うれしいです。パラリンピック競技大会に出場し、メダルを獲得して市民荣誉賞を授与されるのは初めてと聞きました。光栄に思います。
- Q 引退後、パラスポーツへの思いに変化はありましたか。
A 現役の頃は、車いすバスケットボールを見てほしいという思いでしたが、引退してからは、車いすバスケットボールを、ぜひとも体験してほしいと感じるようになりました。
- Q スポーツをしている子どもたちへメッセージをお願いします。
A 今、取り組んでいるスポーツを楽しんでください。両親や先生に勧められて始めた場合でも、自分が取り組んでいるスポーツを続けて、好きになってほしいです。
- Q 市民の皆さんへメッセージをお願いします。
A 市民の皆さんにメダルを見せたい、そのためにメダルを取りたいと思い、試合を続けてきました。今回は、パラリンピック競技大会が自国開催ということで、メダルを取る過程も多くの方に見ていただくことができました。応援、本当にありがとうございました。